

## 6 月度木曜例会(2008/06/05)

本日のゲストスピーカーはフランス人の  
WIEDENHOFF さん、美人の奥さん同伴です。タイトルは

“Alsace and Europe” ここで皆さん、彼はフランス人なのになぜドイツ名なの、と不思議に感じませんか？突き詰めると本日のテーマはこの点に到達します。彼のスピーチを要約してみましよう。

まず Alsace の位置は右の図の通り、面積 8,280sqkm, 大阪府が 1,900sqkm ですから約 4 倍強、人口は 180 万人、茨木市が 27 万人、ドイツとスイスに接した自然豊かなこの地域が世界史に幾度も登場し、現在その首都 Strasbourg が The Capital of Europe に選ばれ、Council of Europe, The European Court of Human Right, The European Parliament を有しているのも 1870~1945 年の三度に亘る戦争の狭間に揺れ動かされた結果のようです。



彼の出身地は Strasbourg 近くの Hoenheim ですが、Alsace のイメージから。

1) コウノトリがシンボル、でも日本のはくちばしが黒、あちらのはオレンジ色。

2) 木組みの家が続く町並み、一階に比べ二階の方が少し広い。税金対策上と言っていたけど。

そして花、most beautiful house in the village contest も多く開催されるとのこと。

3) 城、There are more than 67 castles in Alsace. Most of them are in ruins, but some are very well preserved.

4) Religious treasures 石組みの原理から 1745 年には 142 メートルの世界一高い建物が造られたそう。

Notre-dame 寺院はパリ、ランスのとは異なり facade の塔が片方しかない。なぜかと言うと当時の市民に金が足りなかったのではないかとこの弁。

5) 自然

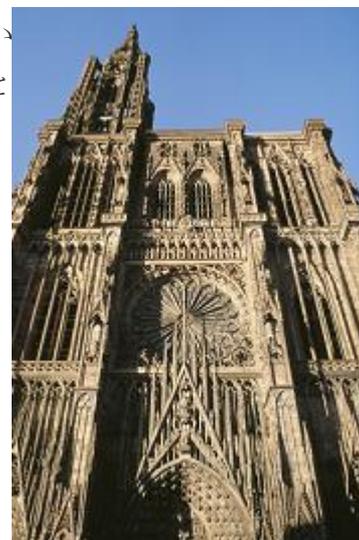
Haguenau's forest is the 3rd biggest in France, 45km of length and 29km of width.

The “Club Vosgean” paths have more than 1,100 paths from one day to two week courses.

6) Food & Drink

ビール There are five major beer brands in Alsace, which are producing 56% of the total French production( Fischer, Heineken, Karlsbrau, Kronenbourg, Meteor), and also around 200 small brewers.

ワイン From the northern Alsace to the southeast part 14,800 ha has shared by 119 cities.



Pinot gris, Pinot blanc, Pinot noir Riesling, Vin de glace, Vendanges tardives などが有名  
値段は 2-7 ユーロが普通、ヴィンテージものでも 3 千円とまり。

Gluhweine というホットワインもある。

Kougelhopf はもっともポピュラーなケーキ。

Choucroute キャベツ、ジャガイモ、各種ソーセージ、ベーコン、肉料理で地の人には夏に食べるが旅行者には冬にも出す。でもキャベツのシーズンから言えば夏がベストとの裏情報いただき。

## 7) クリスマス

とは言わず“Christkindel( the child Jesus)”を祝う。その時期のケーキは Christmas Bredele というクッキーのようなもので天使、テディベア、マッシュルーム、お月さん、星など 200 タイプもの型があるそうです。

EUについて、国家意識について、伴い言語について、いろいろ豊富な話題の中からアルザス ローヌ地方がドイツカラーの強いフランスという意味が理解できました。

彼のメッセージの最後はアルザスなんかとっても行けそうにない、と思わないでぜひ来て見て下さい、絶対によい所だから、との事でした。

